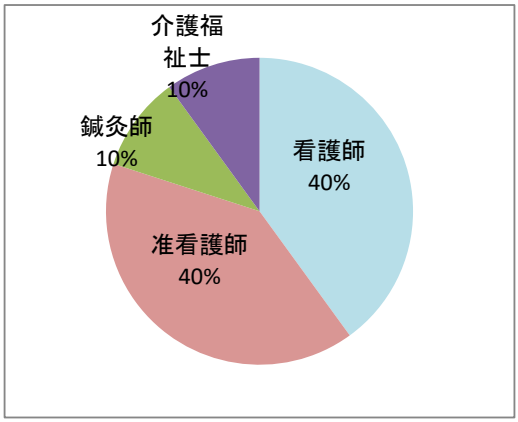
高等職業訓練促進給付金受給に関するアンケート結果

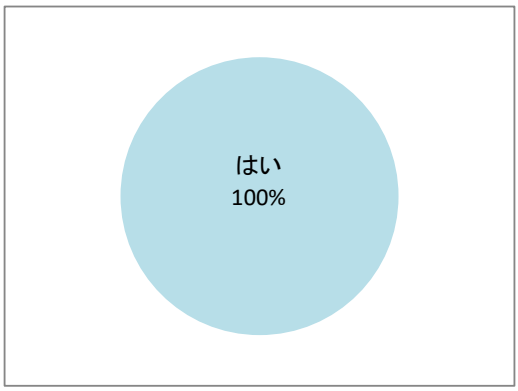
令和4年度 回答者：10人

資格の種類



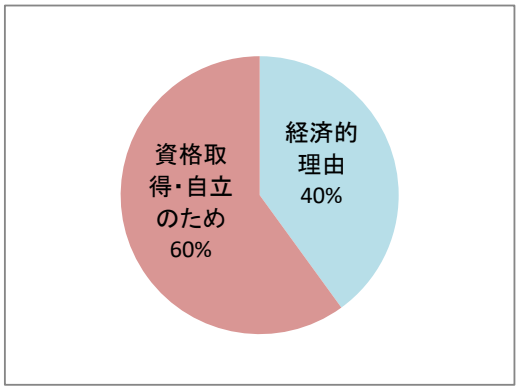
看護師	4
准看護師	4
鍼灸師	1
介護福祉士	1

資格取得できたか？



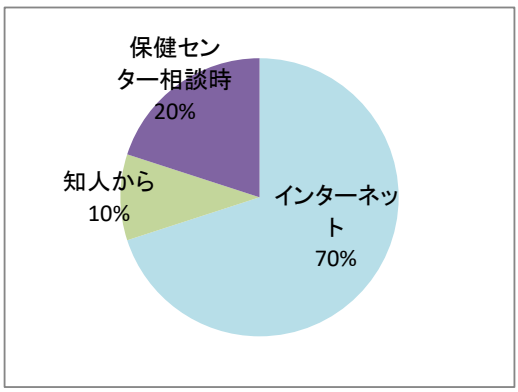
はい	10
いいえ	
未回答	

制度利用の動機



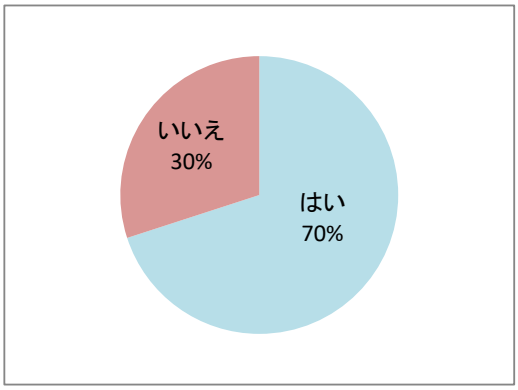
経済的理由	4
資格取得・自立のため	6
無記入	

どのように制度を知ったか？



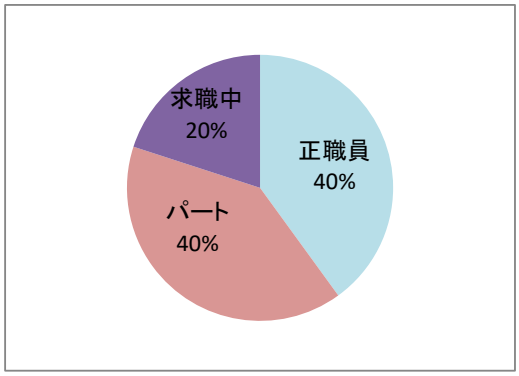
インターネット	7
ひとり親支援ブック	
知人から	1
保健センター相談時	2
無記入	

資格を活かして就職できたか？



はい	7
いいえ	3

雇用形態



正職員	4
パート	4
進学	
求職中	2

この制度を利用して思ったこと（主な意見の抜粋）

・給付金が無かったら、学業との両立が出来ず、資格の取得は出来なかった。
・3年間学業に集中することができ、とても助かりました。
・一から全てを学び直し、学校に入り、他の年齢や社会経験を積んできた方々と一緒に学ぶ生活は、困難さもあり、新鮮味も感じることができた。
・この制度のおかげで、勉学に励むことができ、無事に資格を取ることができました。
・ひとり親にとって、資格を取って働き、自立して暮らしていくために、大変ありがたい制度でした。
・対象となる学校、就学機関の一覧がもう少し分かりやすいと良いと思いました。

【まとめ】

看護学校・准看護学校で修学しているひとり親の方が多く、(准)看護師資格が「一生使える資格」として需要が高く、その後の正職員としての就職にもつながりやすいことがわかる。

制度を知った理由として「インターネット」の比率が年々増えており、情報収集手段におけるネットの重要度や優先度の高さがうかがえる。自立を目指し、目標に向かって子育てと勉強の両立に努力している人の後押しになる制度として、今後も周知の充実を図ることが重要と考える。

なお、本給付金の対象講座確認方法についてのご意見に関しては、教育訓練給付金制度検索システム運営元である厚生労働省にも共有することとし、事前相談時の対象講座の確認補助をより丁寧に行うよう努める。